

公益財団法人日本刀文化振興協会

平成29年度事業計画 (平成28年12月1日～平成29年度11月30日)

1. 公益目的事業

(1) 第8回新作日本刀研磨外装刀職技術展覧会<公4>

共催：長野県埴科郡坂城町、坂城町鉄の展示館、信濃毎日新聞社

部門 作刀、研磨、外装、押形

会期：平成29年5月27日(土)～8月27日(日)

会場：長野県坂城町鉄の展示館

後援：(予定)経済産業省、文化庁他

授賞：(予定)経済産業大臣賞、(特別賞)長野県知事賞、信濃毎日新聞社賞、坂城町町長賞他

内容：作刀・調金・研磨・刀装等日本刀に係る全ての伝統技術を対象に作品を公募し、厳正な審査を実施、優れた技術を顕彰し、高水準のコンクールとする。

更に、受賞作品を展覧すると共に、作品集やホームページにて広報し、現代の高い技術と日本刀文化をアピールする。

作品受付：平成29年4月13、14、15日 作品撮影：4月16、17、18日

審査会：4月19、20、21日

授賞式 5月27日(土)

(2) 第10回刀職者実技研修会<公1>

会期：平成29年8月下旬の3日間

会場：長野県坂城町中心市街地コミュニティセンター

研修生：5職種各6～8名計約35名を予定

内容：日本刀に係る伝統技術の内、刀身作成・研磨・拵下地・金具作成・柄巻きの5職種を対象に、高度の専門職方を育成する為の技術・知識・意識教育。同時に講習の妨げにならない範囲で一般に公開し、日本刀及びこれに係る伝統技術の理解に供する。

(3) 刀剣類の保存に関わる部分修復技術研修会(研磨・白鞘・刀装具)<公1>

(文化庁「平成29年度次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」として申請)

会場(開催時期)：長野県坂城町鉄の展示館(5月23日～26日の4日間)

大阪歴史博物館(9月13日～15日の3日間)

研修生：予定12名、講師：予定7名

(4) 日本刀・刀装具鑑賞会、講演会、講習会<公2>

①公開鑑賞会

開催回数：(予定)年2回

会場：未定

内容：日本刀・刀装具・拵等を公開し、会員に限らず広く鑑賞して貰う機会とする。

②特別鑑賞会(日本刀研究委員会鑑賞会)

開催回数：(予定)春秋各2回の年4回

会場：目白庭園赤鳥庵

内容：会員限定20名程度

(5) 海外におけるの日本刀展覧会参画<公5>

①ドバイに於ける日本刀展覧会出品

開催時期未定。出品に向け折衝継続。

②パリに於けるカルティエ財団の日本刀展覧会出品

開催時期未定。出品に向け折衝継続。

③ポーランドの学芸員・愛刀家向け日本刀講座

開催時期 平成29年12月10、11日

(6) 第12回お守り刀展覧会(後援)<公4> 主催：全日本刀匠会

内容：全日本刀匠会会員製作の新作刀及び外装の審査・授賞・展覧。

後援内容：後援名義の交付、刀文協関係審査員の派遣等

2. 収益事業

(1) 日本刀・刀装具製作、保存・補修等の受注・受託<収1、収2>

①長野市(松代文化施設管理事務所)受託修理

②まちづくり坂城(坂城町)受託修理